

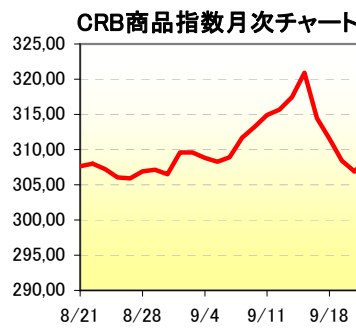
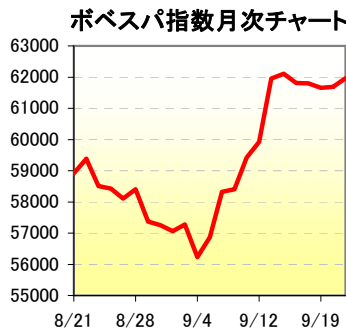
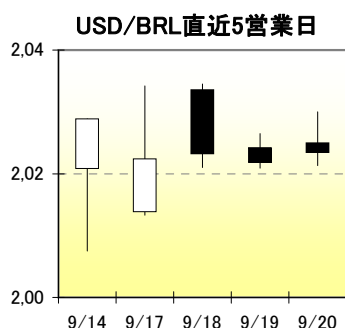
# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			9月17日	9月18日	9月19日	9月20日	9月21日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,0290	2,0220	2,0230	2,0220	2,0230	+0,0010
	USD/YEN	Spot	78,74	78,76	78,36	78,30	78,15	-0,1500
	EUR/USD	Spot	1,3096	1,3039	1,3058	1,2973	1,2992	+0,0019
	BRL/YEN	Spot	38,81	39,00	38,73	38,72	38,63	-0,0900
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,17	1,17	1,27	1,21	1,33	+0,1166
		1Year(p.a.)	1,49	1,55	1,59	1,53	1,56	+0,0236
	Real Interest	6MTH(p.a.)	7,26	7,26	7,28	7,30	7,30	u,c,
		1Year(p.a.)	7,52	7,54	7,50	7,54	7,52	-0,0215
Stock	Bovespa		61.806	61.804	61.652	61.688	61.320	-367,90
Bond	CDS Brazil 5y		98,35	98,35	101,50	103,37	103,37	u,c,
	Global 40		127,850	127,500	127,800	127,650	127,550	-0,1000

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

## 3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	
なし				マンテガ伯財務相 ブラジル政府はいかなる投機的な動きにも対応する

## 4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は US\$1=R\$2.0140 で寄り付いた。
- 週初はレアルの週間高値となる US\$1=R\$2.0140 で寄り付いたが、中国の景気減速への懸念等の外部要因でレアルは売りが優勢となった。更に、伯中銀によるドル買いスワップの実施を受けて、レアルは 2.0250 を下抜け下げ幅を拡大した。
- 翌 18 日にはレアルは週間安値となる US\$1=R\$2.0350 を付けたが、大口の資金流入の噂からレアルは買い戻され、2.0300 を上抜けて反発した。
- 週央にかけては伯中銀によるドル買い介入に対する警戒感からレアルは 2.02 台前半で小幅に推移した。
- 翌 20 日には 9 月のユーロ圏景気指数が 3 年振りの低水準となったことが嫌気され、ユーロが売られてレアルもつられて 2.0300 まで下落したが、その後は大口の資金流入の噂からレアルは 2.02 台前半まで買い戻された。
- 週末にかけてはリスク資産の買いが優勢となり、レアルの買い圧力も強まったが、マンテガ伯財務相による「政府はレアル高を容認しない」との発言を受けて、レアル買いは進まず、終日小幅な値動きに終止し、結局 US\$1=R\$2.0230 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
9/24	FGV消費者信頼感	9月	--	120.4
9/24	FGV CPI IPC-S	9月23日	0.52%	0.49%
9/24	貿易収支(FOB)-週次	9月23日	--	\$646M
9/25	FGV建設コスト(前月比)	9月	0.35%	0.32%
9/25	税収	8月	78500M	87947M
9/25	経常収支(月次)	8月	-\$2250M	-\$3766M
9/25	対内直接投資	8月	\$4000M	\$8421M
9/26	FIPE消費者物価指数(週次)	9月22日	0.39%	0.35%
9/26	個人ローン・デフォルト率	8月	--	7.9%
9/26	貸付残高(前月比%)	8月	5.50%	--
9/26	融資残高	8月	--	0.7%
9/26	ブラジル ファイナンシャル・プライベートシステム・I	8月	--	2184B
9/26	長期レート - TJLP	10月1日	0.93%	1.43%
9/27	FGVインフレ率-IGP-M(前月比)	9月	8.03%	7.72%
9/27	FGVインフレ率-IGP-M(前年比)	9月	--	1189B
9/27	中央政府予算	8月	4.6B	4.0B
9/28	製造業PPI(前月比)	8月	--	0.54%
9/28	製造業PPI(前年比)	8月	--	7.19%
9/28	純債務対GDP比	8月	--	34.9%
9/28	基礎的財政収支	8月	5.1B	5.6B
9/28	ブラジル 公共部門 名目予算収支	8月	--	-11.9B

## 6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.00~2.04

今週は欧米の経済指標が注目されたことに加えて、米追加緩和の実施を受けて、市場の流動性増加を先取りする格好でリスク資産の買いが見られた。レアルもリスク資産買いの動きから買い圧力が強まることが予想されるが、伯政府は米QE3の影響を懸念しており、マンテガ伯財務相は連日に渡って数々のコメントを残している。中でもレアル高阻止に向けて如何なる手段も辞さないとのコメントから、引き続き介入警戒感強く、来週もレアルの値動きは限定的な動きに止まることが予想される。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したのですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A Treasury Department